



2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 仙波糖化工業株式会社
 コード番号 2916 URL <https://www.sembatohka.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 光夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務本部長兼 営業管理本部長 (氏名) 田中 明子 TEL 0285-82-2171
 定時株主総会開催予定日 2022年6月24日 配当支払開始予定日 2022年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	18,418	—	745	—	895	—	540	—
2021年3月期	19,533	△5.8	1,081	2.4	971	△2.5	581	0.4

(注) 包括利益 2022年3月期 700百万円(—%) 2021年3月期 472百万円(△69.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年3月期	47.44	—	5.3	4.1	4.0
2021年3月期	51.10	—	6.0	4.5	5.5

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 一百万円 2021年3月期 一百万円

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期	21,556	11,301	48.4	917.27
2021年3月期	21,821	10,763	45.7	876.23

(参考) 自己資本 2022年3月期 10,442百万円 2021年3月期 9,974百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	1,748	△996	△797	3,298
2021年3月期	1,470	△1,840	△138	3,240

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2021年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	170	29.4	1.7
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	170	31.6	1.7
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		32.8	

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,200	△0.2	240	△44.9	250	△46.1	170	△46.9	14.93
通期	19,500	5.9	750	0.6	750	△16.3	520	△3.7	45.68

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P. 13「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2022年3月期	11,400,000株	2021年3月期	11,400,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期	16,191株	2021年3月期	16,092株
③ 期中平均株式数	2022年3月期	11,383,837株	2021年3月期	11,383,908株

(参考) 個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期	16,481	—	690	—	772	—	549	—
2021年3月期	17,303	△5.6	779	2.0	847	1.9	716	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期	48.25	—
2021年3月期	62.90	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当事業年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前期増減率は記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2022年3月期	16,358		9,491		58.0		833.76	
2021年3月期	16,660		9,181		55.1		806.53	

(参考) 自己資本 2022年3月期 9,491百万円 2021年3月期 9,181百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表及び主な注記	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他	22
(1) 役員の異動	22

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症のオミクロン変異株の感染拡大やウクライナ情勢の緊迫化による資源高の影響等により、緩やかな回復基調にあった経済環境が急速に悪化し、先行き不透明な状況が続いております。

食品業界におきましては、外出自粛や事業活動制限などに伴う需要構造の大きな変化への対応を急速に迫られ、円安も加わった原料価格の高騰もあり、経営環境の厳しさが増しております。

このような状況下、当社グループは、顧客への納品対応を第一に、自社商材の拡販や海外市場取り込みに向けた様々な取り組みを強化いたしました。

その結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は184億18百万円（前年同期は195億33百万円）となりました。当連結会計年度の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用しております。このため、経営成績に関する説明は、前連結会計年度と比較しての前年同期比（%）を記載しておりません。

製品の種別別売上高では、カaramel製品は、国内がお土産や贈答用品向けの回復が遅れているものの、海外市場の取り込みも始まり、37億52百万円（前年同期は36億83百万円）となりました。乾燥製品類は、オフィス向け粉末茶需要減が一巡したものの、菓ごもり需要の反動減などもあり、57億69百万円（前年同期は59億52百万円）となりました。組立製品類は、ヘルスケア関連製品の受注が回復する一方で、会計基準変更に伴いスープ類などの受託加工売上高が減少し、46億52百万円（前年同期は51億21百万円）となりました。冷凍製品は、外食向け冷凍山芋の需要低迷継続や子会社の冷凍デザート出荷が減少し、31億17百万円（前年同期は34億46百万円）となりました。その他は、会計基準変更に伴い子会社の受託加工売上高が減少し、11億27百万円（前年同期は13億28百万円）となりました。

利益面につきましては、原・燃料コストの上昇や減価償却費の増加などを経費削減ではカバーできず、営業利益は7億45百万円（前年同期は10億81百万円）、経常利益は8億95百万円（前年同期は9億71百万円）、固定資産の減損損失を63百万円計上した結果、親会社株主に帰属する当期純利益は5億40百万円（前年同期は5億81百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

○ 流動資産

当連結会計年度末における流動資産の残高は、107億87百万円（前連結会計年度末は110億97百万円）となり3億10百万円減少しました。その主なものは、その他の減少（2億11百万円）、受取手形及び売掛金の減少（1億87百万円）、商品及び製品の増加（96百万円）等であります。

○ 固定資産

当連結会計年度末における固定資産の残高は、107億68百万円（前連結会計年度末は107億23百万円）となり44百万円増加しました。その主なものは、機械装置及び運搬具の増加（5億19百万円）、建物及び構築物の増加（3億7百万円）、建設仮勘定の減少（7億6百万円）等であります。

○ 流動負債

当連結会計年度末における流動負債の残高は、74億12百万円（前連結会計年度末は80億円）となり5億87百万円減少しました。その主なものは、未払金の減少（2億81百万円）、短期借入金の減少（1億71百万円）等であります。

○ 固定負債

当連結会計年度末における固定負債の残高は、28億42百万円（前連結会計年度末は30億57百万円）となり2億15百万円減少しました。その主なものは、長期借入金の減少（2億98百万円）等であります。

○ 純資産

当連結会計年度末における純資産の残高は、113億1百万円（前連結会計年度末は107億63百万円）となり5億37百万円増加しました。その主なものは、利益剰余金の増加（3億64百万円）等であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比較して57百万円増加し、当連結会計年度末には32億98百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は17億48百万円(前年同期は14億70百万円の獲得)となりました。

これは税金等調整前当期純利益8億32百万円、減価償却費9億28百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は9億96百万円(前年同期は18億40百万円の使用)となりました。

これは有形固定資産の取得による支出10億10百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は7億97百万円(前年同期は1億38百万円の使用)となりました。

これは長期借入金の返済による支出4億80百万円、配当金の支払額1億70百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期
自己資本比率(%)	43.0	43.6	44.7	45.7	48.4
時価ベースの自己資本比率(%)	59.2	39.7	32.9	33.4	33.1
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率(%)	416.1	299.1	309.8	356.9	273.3
インタレスト・カバレッジ ・レシオ(倍)	51.6	27.9	47.7	24.7	24.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. キャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

当社グループは、更なる企業価値の向上に向けて、国内は顧客ニーズに対応する高付加価値の自社商材上市や受託商材への提案営業を強化する一方で、中・長期的な収益拡大に向けて、海外市場の取り込みに向けた取り組みを強化しております。昨年終盤には、海外で二番目の製造拠点となる新工場がベトナムに完成いたしました。グループを挙げて、早期に海外事業の収益貢献を図ってまいります。

次期の業績見通しにつきましては、連結売上高195億円(前年同期比5.9%増)、連結営業利益7億50百万円(前年同期比0.6%増)、連結経常利益7億50百万円(前年同期比16.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益5億200百万円(前年同期比3.7%減)を予想しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,255,298	3,313,114
受取手形及び売掛金	4,055,282	3,867,439
電子記録債権	26,561	68,182
商品及び製品	1,710,560	1,806,997
仕掛品	837,045	776,565
原材料及び貯蔵品	833,723	787,226
その他	381,141	169,383
貸倒引当金	△1,993	△1,290
流動資産合計	11,097,619	10,787,618
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,227,705	11,316,693
減価償却累計額	△6,942,615	△6,724,217
建物及び構築物(純額)	4,285,089	4,592,475
機械装置及び運搬具	12,070,012	12,819,544
減価償却累計額	△10,228,422	△10,458,021
機械装置及び運搬具(純額)	1,841,589	2,361,523
工具、器具及び備品	929,634	966,193
減価償却累計額	△813,094	△834,293
工具、器具及び備品(純額)	116,540	131,900
土地	513,546	513,546
リース資産	359,658	364,828
減価償却累計額	△206,635	△249,478
リース資産(純額)	153,022	115,349
建設仮勘定	715,212	9,189
有形固定資産合計	7,625,001	7,723,985
無形固定資産		
リース資産	5,258	2,585
土地使用権	409,955	451,583
その他	357,980	308,440
無形固定資産合計	773,194	762,608
投資その他の資産		
投資有価証券	1,725,460	1,640,828
長期貸付金	6,541	37,031
繰延税金資産	512,343	527,257
その他	81,540	77,150
貸倒引当金	△102	—
投資その他の資産合計	2,325,783	2,282,268
固定資産合計	10,723,979	10,768,862
資産合計	21,821,598	21,556,481

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当連結会計年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,192,265	2,291,206
短期借入金	3,859,200	3,687,543
リース債務	48,531	39,613
未払金	736,875	455,336
未払法人税等	209,944	157,472
賞与引当金	370,858	342,474
役員賞与引当金	23,000	23,000
その他	559,766	415,866
流動負債合計	8,000,440	7,412,514
固定負債		
長期借入金	1,390,138	1,091,563
リース債務	123,156	88,480
長期未払金	572	572
退職給付に係る負債	1,233,370	1,244,365
繰延税金負債	258,113	357,596
資産除去債務	51,827	49,510
長期預り保証金	—	10,000
固定負債合計	3,057,178	2,842,089
負債合計	11,057,618	10,254,603
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金	1,203,109	1,203,109
利益剰余金	6,469,273	6,833,323
自己株式	△5,108	△5,174
株主資本合計	9,167,773	9,531,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	860,664	795,598
為替換算調整勘定	△18,568	150,223
退職給付に係る調整累計額	△34,954	△35,533
その他の包括利益累計額合計	807,140	910,288
非支配株主持分	789,065	859,831
純資産合計	10,763,980	11,301,878
負債純資産合計	21,821,598	21,556,481

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	19,533,042	18,418,560
売上原価	15,120,065	14,400,067
売上総利益	4,412,976	4,018,492
販売費及び一般管理費		
販売費	1,590,793	1,535,042
一般管理費	1,740,219	1,737,823
販売費及び一般管理費合計	3,331,012	3,272,865
営業利益	1,081,964	745,626
営業外収益		
受取利息	5,632	9,103
受取配当金	31,124	32,926
為替差益	—	136,757
受取手数料	1,011	951
受取保険金	—	11,532
補助金収入	4,232	24,750
その他	41,407	52,682
営業外収益合計	83,409	268,704
営業外費用		
支払利息	59,329	73,175
為替差損	95,580	—
固定資産除却損	10,733	12,999
その他	28,562	32,568
営業外費用合計	194,206	118,743
経常利益	971,167	895,587
特別利益		
受取保険金	56,796	—
特別利益合計	56,796	—
特別損失		
減損損失	—	63,469
損害賠償金	131,624	—
投資有価証券評価損	19,537	—
特別損失合計	151,162	63,469
税金等調整前当期純利益	876,801	832,118
法人税、住民税及び事業税	282,453	255,655
法人税等調整額	117,621	86,654
法人税等合計	400,074	342,309
当期純利益	476,726	489,808
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△104,961	△50,272
親会社株主に帰属する当期純利益	581,688	540,081

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
当期純利益	476,726	489,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△40,969	△65,066
為替換算調整勘定	38,422	276,470
退職給付に係る調整額	△2,043	△578
その他の包括利益合計	△4,591	210,826
包括利益	472,135	700,634
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	549,769	642,909
非支配株主に係る包括利益	△77,633	57,725

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,500,500	1,203,109	6,058,343	△5,108	8,756,844
会計方針の変更による 累積的影響額					—
会計方針の変更を反映し た当期首残高	1,500,500	1,203,109	6,058,343	△5,108	8,756,844
当期変動額					
剰余金の配当			△170,758		△170,758
親会社株主に帰属する 当期純利益			581,688		581,688
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	410,929	—	410,929
当期末残高	1,500,500	1,203,109	6,469,273	△5,108	9,167,773

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	901,634	△53,145	△32,911	815,577	889,890	10,462,312
会計方針の変更による 累積的影響額						—
会計方針の変更を反映し た当期首残高	901,634	△53,145	△32,911	815,577	889,890	10,462,312
当期変動額						
剰余金の配当						△170,758
親会社株主に帰属する 当期純利益						581,688
自己株式の取得						—
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△40,969	34,576	△2,043	△8,436	△100,825	△109,261
当期変動額合計	△40,969	34,576	△2,043	△8,436	△100,825	301,667
当期末残高	860,664	△18,568	△34,954	807,140	789,065	10,763,980

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,500,500	1,203,109	6,469,273	△5,108	9,167,773
会計方針の変更による 累積的影響額			△5,271		△5,271
会計方針の変更を反映し た当期首残高	1,500,500	1,203,109	6,464,001	△5,108	9,162,501
当期変動額					
剰余金の配当			△170,758		△170,758
親会社株主に帰属する 当期純利益			540,081		540,081
自己株式の取得				△65	△65
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	369,322	△65	369,256
当期末残高	1,500,500	1,203,109	6,833,323	△5,174	9,531,758

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	860,664	△18,568	△34,954	807,140	789,065	10,763,980
会計方針の変更による 累積的影響額						△5,271
会計方針の変更を反映し た当期首残高	860,664	△18,568	△34,954	807,140	789,065	10,758,708
当期変動額						
剰余金の配当						△170,758
親会社株主に帰属する 当期純利益						540,081
自己株式の取得						△65
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△65,066	168,792	△578	103,147	70,765	173,913
当期変動額合計	△65,066	168,792	△578	103,147	70,765	543,170
当期末残高	795,598	150,223	△35,533	910,288	859,831	11,301,878

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	876,801	832,118
減価償却費	840,064	928,144
減損損失	—	63,469
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,454	△1,007
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,952	△28,383
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,000	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△12,704	11,312
受取利息及び受取配当金	△36,757	△42,029
支払利息	59,329	73,175
為替差損益 (△は益)	△834	△2,184
固定資産除却損	10,733	12,999
損害賠償金	131,624	—
受取保険金	△56,796	△11,532
投資有価証券評価損益 (△は益)	19,537	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,934	200,533
棚卸資産の増減額 (△は増加)	260,137	60,243
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	59,871	116,926
仕入債務の増減額 (△は減少)	△212,237	32,623
未払金の増減額 (△は減少)	△185,329	△194,077
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△55,005	△5,683
その他	42,820	29,625
小計	1,730,728	2,076,274
利息及び配当金の受取額	36,776	42,023
利息の支払額	△59,472	△70,804
保険金の受取額	21,438	11,532
損害賠償金の支払額	△74,000	—
法人税等の支払額	△184,790	△310,531
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,470,679	1,748,494

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	20,000	20,000
有形固定資産の取得による支出	△1,551,742	△1,010,181
無形固定資産の取得による支出	△234,169	△80,094
有形固定資産の除却による支出	△3,935	△9,475
投資有価証券の取得による支出	△8,432	△8,631
投資有価証券の償還による収入	14,988	—
貸付けによる支出	△74,528	△212,832
貸付金の回収による収入	18,277	318,736
保険積立金の解約による収入	—	2,774
その他の支出	△3,229	△216
その他の収入	1,994	3,088
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,840,777	△996,830
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△65,864	△96,694
長期借入れによる収入	616,097	—
長期借入金の返済による支出	△471,098	△480,608
リース債務の返済による支出	△47,149	△49,280
自己株式の取得による支出	—	△65
配当金の支払額	△170,619	△170,439
財務活動によるキャッシュ・フロー	△138,633	△797,088
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,869	103,241
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△501,862	57,816
現金及び現金同等物の期首残高	3,742,161	3,240,298
現金及び現金同等物の期末残高	3,240,298	3,298,114

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。これにより、国内の商品及び製品の販売について、従来は、顧客との契約に基づいて収益を認識しておりましたが、一部、有償受給取引の原材料が含まれており、これを認識した収益から減額する方法に変更しております。また、売上リベートについて、従来は、販売費及び一般管理費として処理しておりましたが、顧客との契約に応じて取引の対価の変動部分の額を見積り、認識した収益から減額する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、当連結会計年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。ただし、収益認識会計基準第86項に定める方法を適用し、当連結会計年度の期首より前までに従前の取扱いに従ってほとんどすべての収益の額を認識した契約に、新たな会計方針を遡及適用していません。また、収益認識会計基準第86項また書き(1)に定める方法を適用し、当連結会計年度の期首より前までに行われた契約変更について、すべての契約変更を反映した後の契約条件に基づき、会計処理を行い、その累積的影響額を当連結会計年度の期首の利益剰余金に加減しております。

この結果、当連結会計年度の売上高は1,110,510千円減少し、売上原価は1,084,142千円減少し、販売費及び一般管理費は28,277千円減少し、営業利益、経常利益及び税引前当期純利益はそれぞれ1,909千円増加しております。また、利益剰余金の当期首残高は5,271千円減少しております。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日。)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、当連結会計年度に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社グループは、食品製造販売事業のみの単一セグメントであるため、記載を省略しております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	キャラメル製品	乾燥製品類	組立製品類	冷凍製品	その他	合計
外部顧客への売上高	3,683,832	5,952,021	5,121,779	3,446,722	1,328,686	19,533,042

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	東南アジア	合計
4,530,147	2,296,158	798,695	7,625,001

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称	売上高	主要な製品
東洋水産株式会社	2,534,732	キャラメル製品、乾燥製品類等
UNITED FOODS INTERNATIONAL 株式会社	1,520,632	組立製品類等

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	キャラメル製品	乾燥製品類	組立製品類	冷凍製品	その他	合計
外部顧客への売上高	3,752,096	5,769,104	4,652,609	3,117,537	1,127,213	18,418,560

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	東南アジア	合計
4,380,510	2,360,518	982,956	7,723,985

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称	売上高	主要な製品
東洋水産株式会社	2,544,920	キャラメル製品、乾燥製品類等
UNITED FOODS INTERNATIONAL 株式会社	1,416,769	組立製品類等

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

当社グループは単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
1株当たり純資産額	876.23円	917.27円
1株当たり当期純利益	51.10円	47.44円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	581,688	540,081
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	581,688	540,081
普通株式の期中平均株式数(千株)	11,383	11,383

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当連結会計年度末 (2022年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	10,763,980	11,301,878
純資産の合計額から控除する金額(千円)	789,065	859,831
(うち非支配株主持分(千円))	(789,065)	(859,831)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	9,974,914	10,442,047
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式数(千株)	11,383	11,383

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,923,718	1,950,457
受取手形	198,546	126,841
売掛金	3,612,855	3,513,944
電子記録債権	26,561	68,182
商品及び製品	1,766,548	1,756,802
仕掛品	618,866	643,655
原材料及び貯蔵品	365,418	383,164
前渡金	23,125	38,056
前払費用	45,925	48,723
未収入金	92,161	86,047
関係会社短期貸付金	11,071	151,478
その他	56,352	18,518
貸倒引当金	△526	△793
流動資産合計	8,740,624	8,785,080
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,564,895	1,625,062
構築物	144,151	134,446
機械及び装置	1,151,367	1,208,528
車両運搬具	15,243	9,854
工具、器具及び備品	73,152	89,193
土地	361,358	361,358
リース資産	8,644	2,173
建設仮勘定	221,101	2,230
有形固定資産合計	3,539,914	3,432,847
無形固定資産		
借地権	17,722	17,722
リース資産	2,441	592
ソフトウェア	21,826	269,126
その他	308,364	8,797
無形固定資産合計	350,355	296,238
投資その他の資産		
投資有価証券	664,791	641,798
関係会社株式	1,117,300	1,055,140
出資金	1,100	1,100
関係会社出資金	644,472	644,472
従業員に対する長期貸付金	3,087	4,515
長期貸付金	2,511	32,494
関係会社長期貸付金	1,270,000	1,143,000
長期前払費用	24,985	20,122
繰延税金資産	250,439	254,004
保険積立金	2,876	151
その他	48,184	47,691
貸倒引当金	△102	—
投資その他の資産合計	4,029,646	3,844,491
固定資産合計	7,919,916	7,573,577
資産合計	16,660,540	16,358,657

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当事業年度 (2022年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	498,723	483,133
買掛金	1,483,226	1,590,601
短期借入金	1,984,118	1,878,264
リース債務	8,985	2,987
未払金	453,890	388,335
未払法人税等	162,762	123,575
未払消費税等	16,434	—
未払費用	148,296	145,159
預り金	14,044	14,389
賞与引当金	283,638	246,247
役員賞与引当金	23,000	23,000
設備関係支払手形	243,423	64,440
その他	411	2,547
流動負債合計	5,320,956	4,962,681
固定負債		
長期借入金	1,029,056	800,792
リース債務	2,987	—
長期末払金	572	572
退職給付引当金	1,033,952	1,026,946
債務保証損失引当金	39,709	16,830
資産除去債務	51,827	49,510
長期預り保証金	—	10,000
固定負債合計	2,158,105	1,904,651
負債合計	7,479,061	6,867,333
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,500,500	1,500,500
資本剰余金		
資本準備金	1,194,199	1,194,199
その他資本剰余金	8,910	8,910
資本剰余金合計	1,203,109	1,203,109
利益剰余金		
利益準備金	161,300	161,300
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金	22,497	22,388
別途積立金	3,355,340	3,355,340
繰越利益剰余金	2,092,353	2,467,217
利益剰余金合計	5,631,490	6,006,245
自己株式	△5,108	△5,174
株主資本合計	8,329,991	8,704,681
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	851,487	786,643
評価・換算差額等合計	851,487	786,643
純資産合計	9,181,478	9,491,324
負債純資産合計	16,660,540	16,358,657

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
売上高	17,303,751	16,481,106
売上原価	13,714,327	13,001,921
売上総利益	3,589,424	3,479,185
販売費及び一般管理費	2,809,636	2,788,850
営業利益	779,787	690,334
営業外収益		
受取利息及び受取配当金	39,832	40,780
受取賃貸料	28,682	28,531
受取手数料	10,101	10,035
受取保険金	—	11,532
その他	15,963	26,517
営業外収益合計	94,580	117,397
営業外費用		
支払利息	14,541	13,422
固定資産除却損	6,785	12,931
為替差損	1,544	—
その他	4,174	8,681
営業外費用合計	27,045	35,035
経常利益	847,321	772,696
特別利益		
債務保証損失引当金戻入額	110,055	22,879
受取保険金	21,438	—
特別利益合計	131,493	22,879
特別損失		
投資有価証券評価損	19,537	—
特別損失合計	19,537	—
税引前当期純利益	959,277	795,575
法人税、住民税及び事業税	236,698	221,817
法人税等調整額	6,548	24,515
法人税等合計	243,246	246,333
当期純利益	716,030	549,242

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
					圧縮記帳積立金	別途積立金	
当期首残高	1,500,500	1,194,199	8,910	1,203,109	161,300	22,614	3,355,340
会計方針の変更による累積的影響額							
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,500,500	1,194,199	8,910	1,203,109	161,300	22,614	3,355,340
当期変動額							
圧縮記帳積立金の取崩						△116	
剰余金の配当							
当期純利益							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△116	—
当期末残高	1,500,500	1,194,199	8,910	1,203,109	161,300	22,497	3,355,340

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計					
当期首残高	1,546,964	5,086,218	△5,108	7,784,719	892,992	892,992	8,677,711
会計方針の変更による累積的影響額				—			—
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,546,964	5,086,218	△5,108	7,784,719	892,992	892,992	8,677,711
当期変動額							
圧縮記帳積立金の取崩	116	—		—			—
剰余金の配当	△170,758	△170,758		△170,758			△170,758
当期純利益	716,030	716,030		716,030			716,030
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△41,504	△41,504	△41,504
当期変動額合計	545,388	545,272	—	545,272	△41,504	△41,504	503,767
当期末残高	2,092,353	5,631,490	△5,108	8,329,991	851,487	851,487	9,181,478

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	
						圧縮記帳積立金	別途積立金
当期首残高	1,500,500	1,194,199	8,910	1,203,109	161,300	22,497	3,355,340
会計方針の変更による累積的影響額							
会計方針の変更を反映した当期首残高	1,500,500	1,194,199	8,910	1,203,109	161,300	22,497	3,355,340
当期変動額							
圧縮記帳積立金の取崩						△108	
剰余金の配当							
当期純利益							
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△108	—
当期末残高	1,500,500	1,194,199	8,910	1,203,109	161,300	22,388	3,355,340

	株主資本				評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	その他利益剰余金	利益剰余金合計					
	繰越利益剰余金						
当期首残高	2,092,353	5,631,490	△5,108	8,329,991	851,487	851,487	9,181,478
会計方針の変更による累積的影響額	△3,728	△3,728		△3,728			△3,728
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,088,625	5,627,762	△5,108	8,326,263	851,487	851,487	9,177,750
当期変動額							
圧縮記帳積立金の取崩	108	—		—			—
剰余金の配当	△170,758	△170,758		△170,758			△170,758
当期純利益	549,242	549,242		549,242			549,242
自己株式の取得			△65	△65			△65
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△64,844	△64,844	△64,844
当期変動額合計	378,592	378,483	△65	378,417	△64,844	△64,844	313,573
当期末残高	2,467,217	6,006,245	△5,174	8,704,681	786,643	786,643	9,491,324

5. その他

(1) 役員の変動

① 代表取締役の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動

・新任取締役候補

取締役 川上 裕 (現 藤井産業株式会社 取締役 相談役)

・退任予定取締役

取締役 齋藤 英昭

・新任監査役候補

(常勤) 監査役 上野 隆史 (現 東洋水産株式会社 総務部)

(同社 コンプライアンス部長、マルチャン, INC. 専任部長等 歴任)

・退任予定監査役

(常勤) 監査役 高橋 正志

③ 就任及び退任予定日

2022年6月24日